

やどかりプラス 利用更新にかかる確認書および支援継続書

特定非営利活動法人 やどかりプラス 御中

西暦 / /

私は、下記利用者が、貴法人の提供する連帯保証事業又は連帯保証人提供事業の継続利用を申し込むにあたって、その支援者として確認書および支援継続書を提出します。

支援代表者氏名

利用者氏名					
法人・団体として支援者となる場合	フリガナ				
	法人 団体名			代表者氏名	
	住所	〒 -		TEL	
	フリガナ 支援担当者 氏名			資格等	
	住所 (団体と異なる場合)				
	連絡先	TEL		e-mail	
		FAX			
前回利用時からの 変更事項	☐ 支援代表者氏名 ☐ 支援担当者氏名(変更前:) ☐ 支援者所属住所 ☐ 連絡先(TEL・FAX) ☐ メールアドレス				
個人として支援者になる場合	フリガナ		性別	生年月日(※西暦で記入)	年齢(自動)
	氏名			/ /	#VALUE!
	フリガナ				
	住所				
	連絡先	TEL		携帯電話	
		FAX		e-mail	
利用者との関係			利用者に対する 援助・支援期間	(記載例)何年何月頃から、概ね何年(何ヶ月)間支援・援助している	
協力機関	(下記に有無を記入)	一 有 の 場 合	機関の名称		
			機関の住所連絡先		

支援継続書

フリガナ 利用者名	0	支援計画作成者氏名				
	0					
作成年月日		令和	年	月	作成	第()回更新
①更新前の経済面(生活費等)および金銭管理			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
②更新前の日中活動の場(就労も含む)			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
③更新前の対人関係			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
④更新前の移動、通信			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
⑤更新前の安全、危険管理			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
⑥更新前の日常生活(食事、衛生、病気治療等)			→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援			
	支援する中で特に問題となることはなかった					
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった					
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された					
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)					
⑦変更となった利用者に関するデータ等			内容詳細			
	アパートの住所					
	アパートの家賃・共益費など					
	世帯員(同居人)					
	主たる収入源					
	社会福祉制度(年金, 手帳など)					
	支援者との関係					

チェック事項						
家事	項目	健康状態からの判断	自分でできているか	誰かにしてもらっているか	生活に支障があるか	
	掃除	できる				
	洗濯	できる				
	料理	できる				
	買い物	できる				
その他	項目		必要性の有無	ありの場合の理由と今後の支援目標		
	家賃滞納の有無		滞納なし ・ 滞納あり→			
	アルコール・薬物などアディクション		課題なし ・ 課題あり→			
これまで2年間の総合評価(アセスメント)と本人が望むニーズ						
今後の支援について	【今後の支援頻度】 該当する欄に「○」を記入					
	☐ ほぼ毎日～週1回		☐ 毎月1～2回		☐ 半年に1～2回	
	☐ 年に1～2回		☐ その他			
	【具体的支援方法】					
(※審査 会記入 欄) 審査員 意見など	理事長	第一合議	第二合議	第三合議	事務局	適否
						更新可・更新不可・条件付・保留・廃止

支援者記載用①

やどかりプラス 利用更新にかかる確認書および支援継続書

特定非営利活動法人 やどかりプラス 御中

西暦 2024/8/10

私は、下記利用者が、貴法人の提供する連帯保証事業又は連帯保証人提供事業の継続利用を申しむにあたって、その支援者として確認書および支援継続書を提出します。

支援代表者氏名 支援 一郎

利用者氏名		宿借 太郎				
法人・団体として支援者となる場合	フリガナ				代表者氏名	
	法人 団体名	〇〇〇〇法人 〇〇センター			〇〇 〇〇	
	住所	鹿児島市〇〇			TEL	
	フリガナ				資格等	
	支援担当者 氏名	〇〇 〇〇				
	住所 (団体と異なる 場合)					
	連絡先	TEL		e-mail		
	FAX					
前回利用時からの 変更事項	☐ 支援代表者氏名 ☐ 支援担当者氏名(変更前:) ☐ 支援者所属住所 ☐ 連絡先(TEL・FAX) ☐ メールアドレス					
個人として支援者になる場合	フリガナ			性別	生年月日(※西暦で記入)	年齢(
	氏名				1970/3/10	)
	フリガナ					
	住所					
	連絡先	TEL		携帯電話		
		FAX		e-mail		
	利用者との関係			利用者に対する 援助・支援期間	(記載例)何年何月頃から、概ね何年(何ヶ月)間支援・援助している	
協力機関	(下記に有無を記入)		機関の名称			
		→ 有 の 場 合				

		合	機関の住所連絡先	R6.8 やどかり
--	--	---	----------	-----------

」
プラス

支援継続書

フリガナ 利用者名	宿借 太郎	支援計画作成者氏名	支援 一郎
		作成年月日	令和 3 年 3 月作成 第(1)回更新

①更新前の経済面(生活費等)および金銭管理		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
☐	支援する中で特に問題となることはなかった	特になし
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
②更新前の日中活動の場(就労も含む)		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
☐	支援する中で特に問題となることはなかった	特になし
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
③更新前の対人関係		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
	支援する中で特に問題となることはなかった	対人関係で時々悩むことがあったが, その都度支援者と話をすることで, 落ち着いていた。
☐	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
④更新前の移動、通信		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
☐	支援する中で特に問題となることはなかった	特になし
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
⑤更新前の安全、危険管理		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
☐	支援する中で特に問題となることはなかった	特になし
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
⑥更新前の日常生活(食事、衛生、病気治療等)		→支援エピソードおよび更新に際し求められる(必要な)支援
	支援する中で特に問題となることはなかった	整容や衛生面で不潔になることが多かった。週1回の訪問看護を実施するなかで, 指導助言を行っている。
	時々助言, 指導を必要としたが大きな問題はなかった	
☐	頻繁な支援を行うことで, 生活が維持された	
	支援を実施したが, うまくいかなかった(問題があった)	
⑦変更となった利用者に関するデータ等		内容詳細
	アパートの住所	
	アパートの家賃・共益費など	
	世帯員(同居人)	
	主たる収入源	
☐	社会福祉制度(年金, 手帳など)	障害年金を受給するようになった。
☐	支援者との関係	利用開始後, 支援担当者との交流が増え, 関係性が増した。

チェック事項						
家事	項目	健康状態からの判断	自分でできているか	誰かにしてもらっているか	生活に支障があるか	
	掃除	できる ・ できない	している ・ していない	はい() ・ いいえ	ある ・ ない	
	清掃	できる ・ できない	している ・ していない	はい() ・ いいえ	ある ・ ない	
	料理	できる ・ できない	している ・ していない	はい() ・ いいえ	ある ・ ない	
	買い物	できる ・ できない	している ・ していない	はい() ・ いいえ	ある ・ ない	
その他	項目		必要性の有無	ありの場合の理由と今後の支援目標		
	家賃滞納の有無		滞納なし ・ 滞納あり→			
	アルコール・薬物などアディクション		課題なし ・ 課題あり→	利用開始から1年後、飲酒問題が発生し、2ヶ月間ほど入院した。 現在は、通院を継続しながら断酒を続けている。		
これまで2年間の総合評価(アセスメント)と本人が望むニーズ やどかり利用から2年が経過し、本人の生活も徐々に安定してきている。 週に2～3回は支援者に会いに来るなど、関係は良好である。 飲酒問題も発生したが、入院治療により回復傾向にある。						
今後の支援について	【今後の支援頻度】 該当する欄に「○」を記入					
	☐ ほぼ毎日～週1回		☐ 毎月1～2回		☐ 半年に1～2回	
	☐ 年に1～2回		☐ その他			
	【具体的支援方法】 これまでの支援と同様、週1回の訪問看護と通院を続けていくよう助言していきたい。 支援者との関係は良好であるため、困ったことがあったときなど、すぐに対応できる体制と思われる。					
(※審査 会記入 欄) 審査員 意見など	理事長	第一合議	第二合議	第三合議	事務局	適否
						更新可・更新不可・条件付・保留・廃止